

交通ちば



VOL. 492

令和元年5月1日



公益財団法人千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター

2019年 春の全国交通安全運動

期 間

- 1 2019年5月11日(土)から5月20日(月)までの10日間
- 2 交通事故死ゼロを目指す日 5月20日(月)

目 的

入園・入学から1か月が経過し、新しい生活に慣れはじめた子供の交通事故の増加が懸念されます。また、依然として高齢者が関係する死亡事故の割合が高く、中でも歩行中の事故が多く発生しています。

そこで、幼児・児童などに交通社会の一員としての自覚と基本的な交通ルール・マナーを身に付けさせるとともに、高齢者に対する保護・誘導活動を推進するなど、県民一人ひとりが交通ルールの遵守と交通マナーを実践することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。

スローガン

～とび出さない ^だ いったんとまって みぎひだり～

運 動 重 点

1. 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
2. 自転車の安全利用の推進(特に、ちばサイクルールの周知徹底)
3. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4. 飲酒運転の根絶



交
通
安
全

【主唱 千葉県交通安全対策推進委員会】

大切な子供たちが交通事故に遭わないように、「道路の正しい横断」や「飛び出しに注意する」などについて、保護者の皆様をはじめ地域ぐるみで取り組みましょう。

子供に対する指導ポイント

- 「飛び出し」の危険性と「止まる」ことの大切さについて指導しましょう。
- 横断する時は、最低限必要な「止まる・見る・待つ」ことを習慣づけるよう指導しましょう。
- 保護者の皆様が最も身近なお手本となります。交通ルールを守った通行をしましょう。



交通安全教室(ケヤキッズ保育園)

定例理事会を開催

平成31年度事業計画(案)等を審議

千葉県交通安全協会は、3月20日、ホテルポートプラザちばにおいて、平成30年度定例理事会を開催しました。会議に先立って、昨年10月に行われた「第9回千葉県交通安全高齢者自転車大会」の協賛団体として多大な貢献のあった千葉県自動車練習所と千葉県トラック協会に感謝状を贈呈するとともに、昨年7月から10月まで各地区交通安全協会が取り組んだ無事故・無違反運動で優秀な成績をおさめた船橋東交通安全協会、茂原交通安全協会及び鴨川交通安全協会を表彰しました。

会議の冒頭に安藤轟勇会長から、「県協会と地区協会が一体となった活動を展開して、交通安全を願う県民の要望に応えていきたい。」と挨拶がありました。

顧問に就任した木川利秋氏

専務理事に就任した加藤浩氏

の交通事故抑止対策を積極的に推進していきま
すので、地域における交通安全の推進に引き続き
ご尽力をいただきたい。」との挨拶がありました。

会議の議題は、平成31年度事業計画(案)・予
算(案)等のほか木川専務理事が退任して顧問に
就任し、加藤浩氏が専務理事に就任する議案が
承認され、引き続き「交通安全ちば」の確立を
目指して諸事業に取り組んでいくことになりま
した。



松原県警交通総務課長 挨拶



安藤会長から表彰状の贈呈



審議状況

5月は自転車安全利用推進強化月間です。

ちばサイクリール



自転車に乗る前のルール

- ① 自転車保険に入ろう
- ② 点検整備をしよう
- ③ 反射器材を付けよう
- ④ ヘルメットをかぶろう
- ⑤ 飲酒運転はやめよう

自転車に乗るときのルール

- ① 車道の左側を走ろう
- ② 歩いている人を優先しよう
- ③ ながら運転はやめよう
- ④ 交差点では安全確認しよう
- ⑤ 夕方からライトをつけよう

各地の交通安全活動ニュース



旭

旭市飯岡おさいマラソン大会において、観客等の交通誘導を実施した。



船橋東

坪井自治会館における高齢者の集いにおいて、交通安全教室を実施した。



千葉東

しよいかーごにおいて、高齢者交通安全いきいきキャンペーンを実施した。



東金

大網幼稚園において、交通安全教室を実施した。



市川

八幡小学校前路上において、自転車安全の日における街頭指導を実施した。



千葉南

美光保育園において、交通安全教室を実施した。



茂原

白子町荊金西交差点付近において、啓発活動を実施した。



行徳

西友新浜店前において、シートベルト着用を呼びかけた。



千葉北

穴川神社前において、祭礼に伴う街頭指導を実施した。



一宮

いちのみや保育所において、交通安全教室を実施した。



浦安

入船中央交差点において、自転車の街頭指導を実施した。



習志野

ハミングさくらまつりのパレードに参加し、交通安全広報を実施した。



木更津

ベリーフーズ尾張屋長浦店において、交通安全キャンペーンを実施した。



佐倉

佐倉市中志津付近において、交通安全キャンペーンを実施した。



八千代

警察署において、地区連名表彰式を実施した。

協会紹介

佐倉交通安全協会

福原会長の話



福原 惇浩 会長

「1件でも事故を減らし、悲惨な最悪の事故を根絶しよう」との思いで、警察、行政機関の指導の下、多くの関係諸団体と緊密に連携して、みんなで力を合わせて地域に密着した活動を行っています。

五輪マラソン金メダリスト高橋尚子さんの練習場所をコースとした日本陸連公認のフルマラソン大会など各地で開催されるマラソン・駅伝大会、県内外から数万人の観衆が集う佐倉市民花火大会、その他各地各所の祭礼、敬老会、体育祭・運動会等々、1年を通じた各種イベントに、時に100名余もの交通指導員が出勤するなど、縁の下の力持ちとして頑張っています。

もちろん街頭監視・誘導、広報啓発、交通(自転車)安全教室・出前式講座、高齢者・子どもふれあい広場活動等々、運転者、そして高齢者、子ども達を重点とした見守り活動、交通安全意識の高揚に努めています。悲惨な最悪の事故発生時には、緊急の広報啓発活動

私達協会は、

佐倉・八街・酒々の二市一町を活動拠点として19の支部からなり、205名の交通指導員が

を行うなど、迅速な対応に努めています。

そのほか、通学路における交通危険箇所の点検、カーブミラーの清掃点検、住民の声に対応した交通規制の要望など、道路環境改善の一助となるよう努めています。

これからも1件でも事故を減らし、安心・安全な車社会をつくるため、一丸となって活動が続いていきたいと思っています。

宗像局長の話

四季折々厳しい中、現場で活動する205名の交通指導員が、活動しやすいように、裏方としてこれからも気配りしていきたいと思っています。

事務局は、佐倉と八街に窓口があり、それぞれ女性職員が笑顔で、「親切・丁寧」な温かい対応をもって懸命に頑張っています。

今後も地域の皆さんに交通安全協会の役割、活動を知っていただき、多くの方々のご理解、ご協力をいただけるよう交通安全への思いを伝えていきたいと思っています。



佐倉事務所

左から市田彩佳さん、矢原貴世美さん、渡邊美紗子さん、宗像謙吉局長



八街事務所

左から堀角弥生さん、柴田紀江さん

千葉県飲酒運転防止統一スローガン

～その一杯 愛車も走る凶器に 早変わり～

飲酒運転の根絶

- 運飲酒運転の悪質性・危険性、飲酒運転に起因する重大交通事故の悲惨さをよく理解し、「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」という強い規範意識を持ちましょう。
- 飲食店等における運転者への酒類提供の禁止、ハンドルキーパー運動の普及等により、飲酒運転をさせないようにしましょう。
- 交通事故被害者等の声を反映させた啓発活動等を通じ、飲酒運転を許さない環境をつくりましょう。

賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)千葉県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力いただいている企業等をご紹介します。(敬称略)

◎ 株式会社 ザ・マンハッタン(千葉市美浜区)

賛助会員入会のお願い

公益財団法人千葉県交通安全協会は「交通事故のない、安全で安心して暮らせる千葉県」をつくるために各種の交通安全事業を行っています。当協会の活動にご賛同いただける個人又は団体に、賛助会員としての入会をお願いしています。詳しいことは右までお問い合わせください。

発行 公益財団法人千葉県交通安全協会

ホームページアドレス
<http://www.chiba-ankyo.or.jp>

千葉市美浜区浜田2丁目1番

千葉県警察本部交通部運転免許本部内

電話 043-271-8481

交通ルールを守って
つながる笑顔

